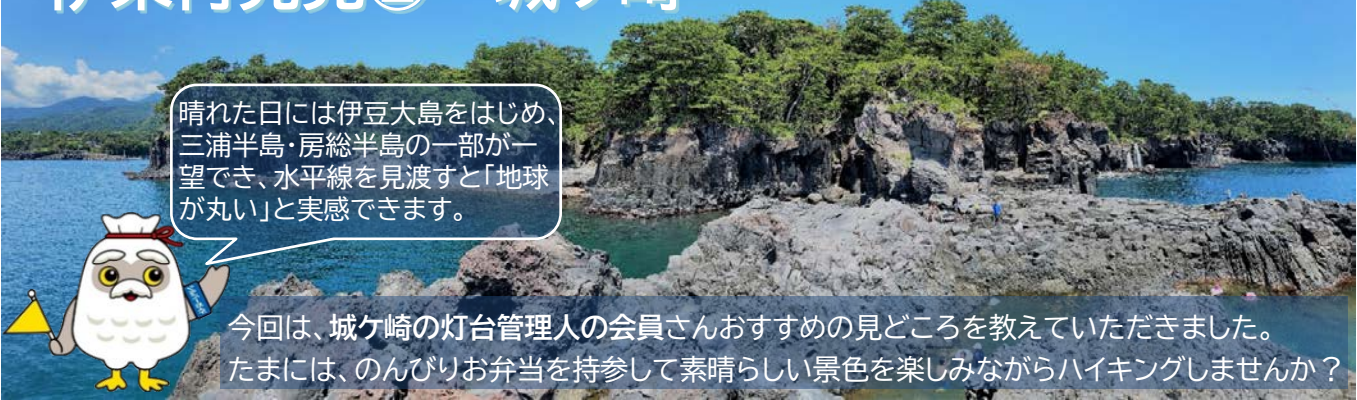


伊東再発見②～城ヶ崎～



晴れた日には伊豆大島をはじめ、三浦半島・房総半島の一部が一望でき、水平線を見渡すと「地球が丸い」と実感できます。



今回は、城ヶ崎の灯台管理人の会員さんおすすめの見どころを教えてくださいました。たまには、のんびりお弁当を持参して素晴らしい景色を楽しみながらハイキングしませんか？

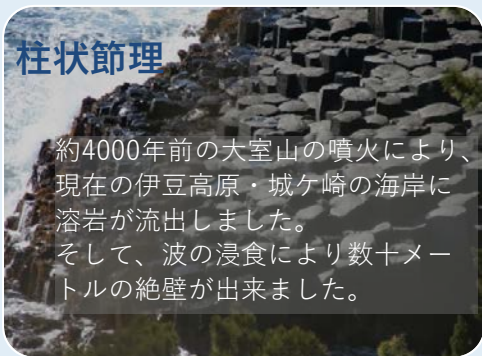


門脇の市営駐車場から海に向かって歩くと、「半四郎の落とし処」という名前のトイレ。城ヶ崎一带にあるトイレはユニークな名前とデザインから、日本トイレ協会の第1回「グッドトイレ10」に選ばれました。



まないたいわ
組 岩

約800年前に、日蓮上人は日蓮岬の沖にある組岩に置き去りにされたと伝えられています。蓮着寺の境内の美しい自然林の中には日蓮ゆかりの「袈裟かけの松」や石を巻き込んで成長している「石食いのモチの木」などあります。



柱状節理

約4000年前の大室山の噴火により、現在の伊豆高原・城ヶ崎の海岸に溶岩が流出しました。そして、波の浸食により数十メートルの絶壁が出来ました。

所要時間

ピクニカルコース 3km 約1時間30分
城ヶ崎自然研究路 6km 約3時間

アマツバメはツバメよりやや大きく、夏鳥として渡来する、飛びながら昆虫を補食。



長さ48m 高さ23m



門脇吊橋



門脇つり橋の目の前。小さな溶岩の島がアマツバメで有名な燕（つばくろ）島。伊能忠敬が命名したと伝えられている。

門脇市営駐車場は1回500円。P



門脇海岸

門脇灯台は昭和35年初点。平成7年改築。地上約25m。10秒ごとに1回ひかり、18海里まで届く。



かんのん浜

いがいが根の市営駐車場(無料)から歩いて10分程度。P

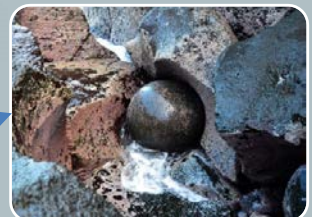


長さ60m 高さ 18m



橋立吊橋

伊東市天然記念物「かんのん浜のポットホール」



4000年もの間波にもまれて直径70cmの玉石に。自然の力のすごさ！この大きさはおそらく世界一？必見の価値あり。※干潮の時でないともみられないので注意！



もっとたくさんの見どころあります。ご自身の目で、ぜひ体感してください♪

相模灘



伊東再発見①～新しくなった小室山～

これから折々「伊東再発見」として伊東の身近な良いところをご紹介します。

まず第1回は「新しくなった小室山」です。コロナ禍でも、こんな素敵な「伊東」を楽しめます。四季折々、豊かで変化にとんだ「新しくなった小室山」を堪能しにお出かけください！！

皆さんよくご存じのように標高321mの小室山。春には「つつじ祭り」で全山真っ赤に染まり、冬には「椿祭り」1000種400本の椿、山茶花が咲きます。椿園の中を静かに散策するとアオジ、シロハラといった野鳥に出会うこともあります。また「椿祭り」の時期「椿館」では趣あるレイアウトで1輪挿しに椿が飾られ、これも必見でしょう。

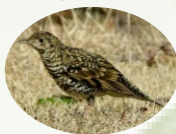
耳を澄ませばアオゲラ、キビタキの囀りが聞かれることも。階段を登りきると恐竜広場、恐竜好きの子ども達はきっと歓声を上げます。その先には子ども用アスレチック遊具が沢山設置され遊び放題。真ん中には大きな首長竜が空に向かって長い首を伸ばしています。その先、多目的広場でほか〜んと寝転がって海や空を眺めても、お弁当を広げてもよし。黄色のたんぽぽが辺り一面咲く頃は黄色いくちばしのカワラビワが餌をついばんでいます。秋・エノキの実を食べにシメがやってきます。

さて椿園を登り切り、大駐車場の奥の木立ちの中に。初冬には梅の花が香り、枯木立に新芽が、大島桜の花吹雪も見事！桜に続き藤、木蓮、野鳥も多くの種類が見られます。木立を抜けるとそり広場。プラスチックのそりを使いすり鉢状の傾斜を滑り降りる快感は大人も、子どもも興奮してしまいます。幼児用のカラフルな遊具も設置されています。ここで歩くのが苦手な人はリフトで一気に山頂へ。散歩を続ける人は269段のジグザグ階段を山の冷気を浴びながら登ります

キビタキ



トラツグミ



ツグミ



シメ



ヒガンバナ



ハギ



シロバナハンショウズル



シャジン



リフト乗り場東横にバイオトープができています。「渡りをする蝶アサギマダラ」の繁殖-飛来を願いフジバカマ・キジヨランなどが植えられています。バイオの中央には池が作られ、メダカ、ミナミヌマエビ、ギンヤンマ、ヤマアカガエル、ガマガエル様々な生物が見られます。ヤゴが羽化をして飛び立つ光景にであえることも！水生植物も豊富でトワダモ、コウホネ、オモダカ、スイレンが個性豊かに咲きます。置かれた切り株の椅子に座って池をボ〜っと覗くのも贅沢な時間かもしれませんよ。



さあ、頂上まで登って行きましょう。小室山の頂上が新しくなったのをご存じでしょうか？カフェの上を芝生が覆いウディな遊歩道が配されています。店内、またそれに続くオープンテラス、海に突き出した展望ブリッジからは正面に大島そして伊豆七島がひろがっています。今はやりのインスタ映えの景色です。山頂からは富士山、相模灘、房総半島、大室山の向こうに天城連山を望む360度のパノラマが開けます。帰路は海と川奈ホテルを眼下にゆっくり下り坂です。